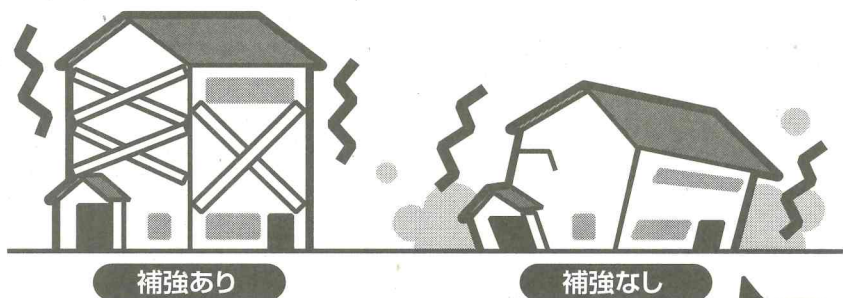
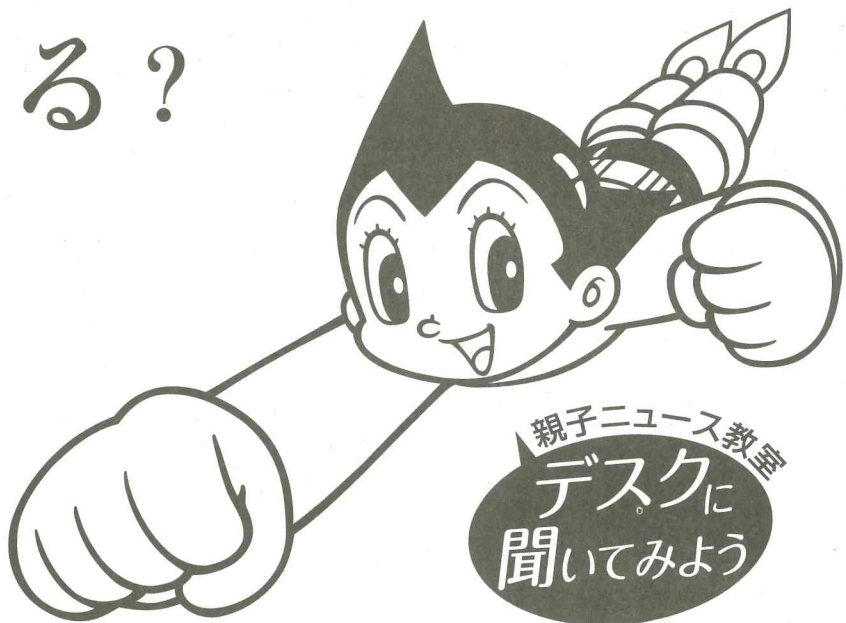


## 巨大地震 どう備える？



### 揺れの周期による被害の違い



©手塚プロダクション

駿河湾を震源として8月11日に起きた地震で、深刻な被害が心配される東海地震など巨大地震への関心が高まりました。きょう5日まで防災週間です。今回の地震で浮かび上がった事前の備えの大切さについて考えてみました。

**アトム** 静岡県以外の地域は大丈夫なの？

デスク 日本国土面積は世界の陸地の0.25%なのにM6以上の地震の2割が起きている。日本はいつどこで大きな地震が起きてもおかしくない「地震国」なんだ。阪神大震災(1995年)はもちろんだ。新潟県中越地震(2004年)、福岡県西

静岡は家が丈夫なのかな。

デスク 地震への備えをしている家庭が多いんだ。東海地震って知ってるかな。「いつ発生してもおかしくない」というマグニチュード(M)8級の巨大地震で、静岡県を中心に広い地域に被害が及ぶとされている。揺れのエネルギーは、M6.5だった8月の地震

の100倍以上と言われているんだ。この巨大地震に備えて静岡県では「TOU KAI-0」という作戦に8年前から取り組んできたんだよ。

**アトム** 何をやるの？

デスク 揺れに弱い家を強くする。東海地震による家の「倒壊」での死者を「ゼロ」にしようよ、「TOU KAI-0」と名付けられたんだ。家の強さの基準

### 静岡以外は大丈夫？

#### どこでも住宅の耐震化が大切

方沖地震(05年)、能登半島地震(07年)、新潟県中越沖地震(同)なども、予想外、不意打ちの地震と言われたんだ。しかも、国の推計では、全国の住宅の5戸に1戸が大地震で倒壊する恐れがあるんだ。

NPO法人・暮らしと耐震協議会の木谷正道理事長の話

「6434人が犠牲になった阪神大震災では、地震の直後に

が今より緩かった1981年5月以前に建った家は、どれだけ丈夫かの診断(耐震診断)が無料で受けられ、弱いと分かった場合に行う補強工事(耐震補強)への補助制度もある。静岡ではこれで約1万戸が耐震補強に取り組んできたんだ。

**アトム** 丈夫だったから家が倒れなかったのね。

デスク 必ずしもそうとは言えないんだ。揺れの周期が1〜2秒でユサユサと木造家屋を揺らして倒壊させることから「キラーパルス」と呼ばれる地震の揺れがあるんだけど、8月の地震では、この恐ろしい揺れが少なかったんだ。目立つたのは周期0.3〜0.5秒の小刻みな揺れで、激しい揺れの時間も短かった。だから瓦は落ちたけど、家本体の被害が少なかったという専門だよ。

亡くなった方の大半が家屋の倒壊による窒息死・圧死だったとされています。地震から命を守るためには、住宅の耐震化がとて大切なんです。

デスク 耐震診断は約7割の市区町村に、耐震補強も約5割の市区町村に費用の補助制度があるよ。それぞれ条件や内容が違っているので問い合わせてみてね。

**アトム** ぶんぶん

**アトム** 不幸中の幸いという面もあったんだね。

デスク 静岡県内でも、全住宅の約2割は強さが十分と言われている。しかも、東海地震など巨大地震は、キラーパルスに加え、周期の長いユサユサという揺れが長時間続くので、超高層建築への影響も心配されているんだ。

デスク 必ずしもそうとは言えないんだ。揺れの周期が1〜2秒でユサユサと木造家屋を揺らして倒壊させることから「キラーパルス」と呼ばれる地震の揺れがあるんだけど、8月の地震では、この恐ろしい揺れが少なかったんだ。目立つたのは周期0.3〜0.5秒の小刻みな揺れで、激しい揺れの時間も短かった。だから瓦は落ちたけど、家本体の被害が少なかったという専門だよ。

今回のデスクは、堀井宏悦編集委員 静岡県内での耐震補強費用は平均184万円。揺れに弱い家ほど費用はかさみます。

日本列島が地震の活動期に入ったという指摘もあるだけに、安心して耐震診断や耐震補強を頼める建築士さんや工務店の

育成、補助制度の創設と充実に、国や自治体はもっと力を注ぐべきではないでしょうか。

